

世界で3番目に大きなボルネオ島の北部を占めるサバ州には、世界に類をみない多種多様な植物や先住民族の伝統文化が息づいています。玄関口となるコタキナバルは、優雅なリゾート滞在やゴルフ、スパなどのアクティビティを楽しむ旅行者からも人気を集めています。街の中心部は海岸沿いの一部分だが、増加する人口に伴い街は内陸部にどんどん拡大、発展しています。

☆ アクセス方法

《飛行機》

- ・ 国際線…成田からコタキナバルへマレーシア航空が直行便を運航。(月・木曜日のみ)
- ・ 国内線…クアラルンプールからコタキナバルへは約2時間半

《市内交通》

- ・ バス いくつかのバス会社が市内を運航
- ・ タクシー ショッピングモールやホテルの前などにタクシー乗り場があります。



州立モスク (Sabah State Mosque)

1977年に完成した最大5,000人を収容できるモスクです。中央の大きなドームとそれを囲む小さなドームには黄金があしらわれ、美しい輝きを放っています。



キナバル公園 (Kinabalu Park)

標高4095.2mのキナバル山を中心とした7万5,400ヘクタールにも及ぶ広大なエリアがキナバル公園。1964年にサバ州で最初に州立公園に指定され、2000年12月にはサラワク州のグヌン・ムル国立公園と並んで初のマレーシア世界遺産として登録されました。



ポーリン温泉 (Poring Hot Spring)

天然温泉で第2次世界大戦中に日本軍によって開拓され、今では地元客や旅行者のレジャースポットになっています。水着をつけて入る屋外風呂と有料で貸切りできる室内風呂があります。



リバークルーズ (River Cruise)

夕方のジャングルクルーズでは、ボルネオ島で見られないテングザルなどの野生動物に出会えます！夜のクルーズで1本の木に蛍が群生する「ホタルツリー」を鑑賞。無数の光が瞬く幻想的な風景は息をのむ美しさです。



サピ島、マヌカン島

コタキナバル市内から舟で約15分で透明度が高い島へ日帰りで行けます！スノーケリングやビーチアクティビティで1日のんびり過ごす事が可能！

